

《演習科目 演習科目》

科目名	海外研修（海外教育留学）				
担当者氏名	山本 元子				
授業方法	演習	単位・必選	2単位・選択	開講年次・開講期	1年・通年
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	<input type="radio"/> 演習-1 国際社会に貢献できる人材育成 <input type="radio"/> 演習-2 豊かな人間性の醸成 <input type="radio"/> 演習-3 コミュニケーション能力の向上 <input checked="" type="radio"/> 演習-5 指導・保育の専門性				

《授業の概要》

教員を目指す学生の国際性を育むための海外教育研修プログラムの参加を中心とし、事前準備、研修実施、成果報告をおこなう。日本の教育現場の比較しながら海外における教育方法・評価を学び、これからグローバル化する教育現場での教師像を考えることを目指す。学校が設定している留学プログラムに参加すること。留学時には現地のコーディネーター等の指導を受けること。

《授業の到達目標》

- ・教員に就くための意識の向上
- ・授業見学等から、教員となるための新たな課題を見つける
- ・多文化教育についての教育現場を見ることで、日本での教育のあり方を考える
- ・新しい視点での授業法や教材開発について考える

《成績評価の方法》

留学前・後における学習態度・状況 60%、報告書 40%で総合的に評価する。

《テキスト》

プリント等を配布。及び、研修先から指示されたもの。

《参考図書》

プリント等を配布。及び、研修先から指示されたもの。

《授業時間外学習》

留学前・留学中においては、率先して留学に関する事の情報収集及び語学取得をおこなうこと。

《備考（教員経験の有無）》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	留学前指導	研修のスケジュール、概要説明
2	留学前指導	留学先の生活について
3	留学前指導	研修先の教育
4	留学前指導	留学前の準備
5	留学中	留学先でのオリエンテーション
6	留学中	現地研修（教員と子どもとの関わり）
7	留学中	現地の教育機関の見学（教員と子どもとの関わり）
8	留学中	現地研修（授業支援を通して、子どもも理解する）
9	留学中	現地研修（教材研究）
10	留学中	現地研修（学級・学年行事の企画・運営に参加）
11	留学中	現地研修（まとめ）
12	留学後指導	留学の振り返り、報告書の確認
13	留学後指導	報告会の準備
14	留学後指導	留学報告会
15	留学後指導	まとめ